



令和8年度がスタートしました！

熱海市長 齊藤 栄

令和8年度がスタートしました。今年度もいくつか大きなテーマがあります。

一つ目は、伊豆山被災地域の復旧・復興です。今年の7月で土石流の発災から5年となり、復旧・復興事業は大きな節目を迎えます。既に消防団第4分団詰所と伊豆山コミュニティ防災センターは、3月末までにその工事が完成しています。一方、これまで進めてきた道路の整備事業については、用地の取得が一部未了の箇所があるため、暫定的な完成を目指します。このことが、現在伊豆山地区で生活されている皆様の利便性の向上や、避難生活をされている方々の帰還につながることを期待しています。

二つ目は、熱海観光局の本格稼働です。昨年始動した熱海観光局は、今後「温泉リゾート熱海」の実現に向け、一步一步その基礎を作っていきます。具体的には、新年度はユニバーサルリズムや夜の賑わい創出などに取り組み、併せて「市民向けプレミアム宿泊券」などの市民の皆様に観光振興の恩恵を感じてもらえる施策も進めていきます。

三つ目は、高齢者福祉の充実です。外出や交流を促し、同時に介護予防やフレイル予防につながる取り組みとして、健康増進教室への参加や社会貢献の活動などでポイントがたまる「いきいきポイント事業」、毎月特定の日市内の路線バスが全区間無料乗り放題となる「いきいき外出支援事業」を始めます。

以上のとおり、新年度は、伊豆山の復旧・復興、地域経済の更なる活性化、市民福祉の向上に力を入れてまいります。